

住宅省エネ2024
キャンペーン

- ①先進的窓リノベ事業
- ②子育てエコホーム支援事業
- ③給湯省エネ事業
- ④賃貸集合給湯省エネ事業

詳細は公式サイトをご参照ください。

住宅省エネ2024キャンペーン

窓から入ってくる強い日差しに困っていませんか。夏を目前に窓の断熱を検討している方に朗報です。

昨年好評だった国の補助金制度「先進的窓リノベ事業」(左表)が、今年もスタート。国が住宅の省エネを促す「住宅省エネキャンペーン」の一環として実施される補助事業の一つです。

住宅省エネキャンペーンとは?



内窓の設置
窓1箇所につき
補助金額
2.3万~
11.2万円

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、家庭部門の省エネを強く推し進めるための国の支援事業です。住宅の断熱性の向上や高効率給湯器の導入など、住宅の省エネ化を支援するための4つの補助事業(左表)があります。

「このキャンペーンの一つ、先進的窓リノベ事業の補助制度を使

例えば、一定の基準以上の断熱性能を持った窓へのリフォームに対し、最大200万円の補助金がもらえます。内窓や窓の交換が得意にできるチャンスです」とタナカ住建の田中社長は語ります。

「昨年、弊社で申請を行った同補助金の総額は約640万円(37件)でした。予算上限に達すると対象期間前に終了してしまうため、ご検討中の方は、ぜひお早めにご相談ください」

窓は熱の出入りが多い場所なので、窓を断熱することをおすすめします。冷気が逃げにくいので光熱費節約にも効果的です。

「窓断熱で一番手輕なのが、既存の窓の内側にもう一枚窓を取り付ける「内窓」の設置です。費用も比較的安価なうえ、今ある窓を外すなどの大掛かりな工事が不要なので、1箇所約1時間ほどの短時間で工事が完了します」と田中社長。



高断熱ドアへの交換
補助金額
最大8.7万円
/箇所

同キャンペーンでもう一つ注目したい補助金が「子育てエコホーム支援事業」。幅広いリフォーム工事が対象となるので、断熱性能に優れたドアや節水トイレへの交換、ビルトイン食器洗機の設置、外壁・床・屋根などに断熱材を入れる断熱改修なども補助金対象に。最大で60万円の補助金が受け取れます。

併用してもっとお得に子育てエコホーム支援事業は、前述の先進的窓リノベ事業と併用が可能。さらに、給湯



節水トイレへの交換
補助金額
最大2.2万円
/台

「どんな工事が補助金対象になるのか、補助金額がいくらくらいになるのかなど、気になる方はぜひお気軽にご相談下さい」

Q 暑さ寒さ対策に内窓を付けたい。使える補助金がありますか?

A 最大200万円の補助金が利用できます。窓の断熱をするなら、今がベストタイミング。

Q 窓以外のリフォームに利用できる補助金がありますか?

A 幅広い工事が補助金対象になる「子育てエコホーム支援事業」がオススメです。

一般世帯のリフォームで最大240万円の補助金!

住宅省エネキャンペーン

今注目の補助金制度「住宅省エネ2024キャンペーン」ってどんなリフォームで使えるの? 補助金の詳細について、リフォームやリノベーションを手掛けるタナカ住建に取材しました。

この人に聞きました
株式会社タナカ住建
田中 健太郎社長

こんなにお得に!

補助金を使ってリフォームしませんか?

プランA 開口部の断熱リフォーム



モデルプラン 1階まるごと断熱の場合

内窓設置(先進的窓リノベ補助金:Sグレード)

- ① 29,000円×3カ所 = 87,000円
- ② 46,000円×1カ所 = 46,000円
- ③ 68,000円×3カ所 = 204,000円

外窓交換(先進的窓リノベ補助金:Aグレード)

- ④ 58,000円×1カ所 = 58,000円

ドア交換(中:先進的窓リノベ補助金、小:子育てエコホーム補助金)

- ⑤ 87,000円(Aグレード)×1カ所 = 87,000円
- ⑥ 32,000円(省エネ基準)×1カ所 = 32,000円

補助金
合計 514,000円

プランB 浴室・洗面・エコキュートのリフォーム



内窓設置(小)
29,000円

浴室乾燥機
23,000円/戸

内窓設置(小)
29,000円

節湯水栓
各5,000円/台

廊下幅等の拡張
28,000円/戸

手すりの設置
5,000円/戸

段差解消
7,000円/戸

高断熱浴槽
30,000円/戸

子育てエコホーム支援事業

先進的窓リノベ事業

給湯省エネ事業

エコキュート
高効率給湯器
30,000円/戸

補助金
合計 191,000円

プランC キッチンのリフォーム



ドア交換(小)
32,000円/箇所

キッチンセットの交換を伴う
対面化改修
90,000円/戸

節湯水栓
5,000円/台

ビルトイン食器洗機
21,000円/戸

子育てエコホーム支援事業

補助金
合計 148,000円

まずはお気軽にご相談ください

株式会社タナカ住建

☎0120-920-012

〒739-1741 広島市安佐北区真亀1-25-2

定休日/毎週水曜日・第2日曜日 営業時間/9:00~18:00



▲デスク正面の壁には、時間割などが貼れるマグネットパネルを貼っています



▲リビングは南向きでしたが、荷物置き場になっており光が入らず、狭く暗い空間でした



▲白を基調にした明るいリビングに対して、キッチンがグレー系の落ち着いたトーンでまとめました



▲天井まで届く高いリビングドアが空間のアクセントになっています

空き家だった築45年の住宅をリノベーションすることにしたMさま。強く希望したのは、家の明るさと広いLDKでした。

以前のキッチンは北向きで光が入りにくく、上、南面は収納に埋められていたため家全体が暗い印象に。また、各部屋が細かく区切られており、使いづらさも悩みでした。

そこで不要な壁は取りのぞき大きく間取りを変更。南側に配置し

た広いLDKは、白いクロスに光が反射する明るい部屋に様変わり。南側から入る光はもちろん、すぐ隣に母屋が建つ東側の壁からも、高い位置に付けた窓から朝の陽ざしが入ります。「昼間は電気をつけなくても十分明るい」とMさまもご家族も大満足。

古さの目立つ玄関や水まわりなども丸ごと一新。お気に入りになった自慢の住まいに生まれ変わりました。



▲玄関ドアには片引き戸を採用。玄関を入った正面の壁はエコカラットでおしゃれに演出



▲▶築年数を感じさせる窓のサッシは断熱性能に優れたものに一新



Reform Data 広島市 Mさま 築年数／45年
Owner Voice 施工面積／1階55.30㎡ 2階29.76㎡

以前、実家のリフォーム工事をお願いしたことがあり、そのご縁で今回も依頼することに。予算内に納めつつ希望に沿った提案をしてくれたので、安心してお任せできました。リフォーム後は友達をたくさん呼べるようになり、褒められてうれしい自慢のわが家になりました。

同社のリフォーム事例は
こちらからチェック



安佐北区の工務店

タナカ住建の魅力を発見

私たちに任せください！



【リフォーム一筋48年！】
安佐北区を中心に地域に密着してリフォームを行う工務店。創業48年、施工件数8,000件以上の実績で積み重ねてきた高い技術と信頼性があります。



【安心の施工品質】
工事前にはスタッフ・職人が集まり、お客さまへ挨拶を行います。現場確認や情報共有、検査を徹底しているため、工事を安心して任せられます。



【有資格者が在籍】
二級建築士や二級建築管理技士、インテリアコーディネーターなどの資格者が多数在籍。豊富な経験で、様々なリフォームに全力で対応してくれます。



【アフターフォロー】
他社にはない細やかなアフターフォローを実施。工事の大小に関わらず5年保証を完備、工事後の定期点検も実施するので安心が長続き。

＼安心リフォームの証／



株式会社タナカ住建 ☎0120-920-012

タナカ住建



【お問い合わせは】

〒739-1741 広島市安佐北区真亀1-25-2 定休日／毎週水曜日・第2日曜日 営業時間／AM9:00～PM6:00 <https://www.tanakajuku.com/>

コラム

編集長の目

使うと損をする言葉!? 「なるべくコストを抑えてほしい」

リビングやキッチンなど間取りを変更するリフォームの場合、生活がどんなふうになるのか、と期待が膨らみますよね。その一方で、予算面の心配からか、つい口を突いて出るのが「なるべくコストを抑えてほしい」という言葉…。

キッチンや浴室といった設備のグレードを下げればコストを抑えることができるので、ほとんどのリフォーム会社はグレードを下げる提案を行うでしょう。

しかし、コストは抑えられたものの、工事が

終わった後に「やっぱりグレードの良いものにしておけば良かった」という後悔をするお客さまが多いのも実状です。

●納得のいく設備選びが賢明

一度リフォームすると、その後何度も同じ場所をリフォームするということはありません。この先何十年も使い続けるものを選ぶには、コストを抑えるためだけにグレードを下げるのが本当に妥当かどうかをよく考える必要があります。予算が多少増えたとしても、納得のいく

設備商品を選ぶ方が賢明ではないでしょうか。

●優先順位をつけましょう

どうしてもコストを抑えたい場合は、優先順位をつけましょう。浴室のサイズを小さくする、鏡が不要なら付けない、浴室乾燥機や保温性のある床や浴槽といった設備を見直すなど、自分に必要なものとそうでないものを分類すると、グレードを下げずコストを抑えられます。家族でしっかり相談して、何を優先するかを考えましょう。

